

# 住み慣れた地域で暮らし続けるお手伝い 認知症サポーター養成講座を開催！

イトーヨーカドー

2017/10/ 3

イトーヨーカドー HLDGS.

CSRアクション

今年1月の足立区との「足立区の活性化に向けた包括連携協定」締結を機に、足立区の地域包括支援センターと連携して、竹の塚店と綾瀬店で「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

竹の塚店は開店40年、綾瀬店は開店34年を迎え、古くからの常連のお客様も多いお店です。

足立区の高齢化率（総人口の65歳以上の方の割合）は2017年4月現在で24.7%。これは東京23区の中で2番目に高い数値です。それだけ長く、この足立区で暮らしていらっしゃる方も多いということだと思います。

住み慣れた街の、使い慣れたお店で変わらずお買物を楽しんでいただけるように、お困りのお客様には知識を持って対応できるよう「認知症サポーター養成講座」で学んだことを活かしていきたいと思えます。



イトーヨーカドー 綾瀬店  
あんしんサポートショップ担当  
正木 幸子

## 8/21(月)・8/29(火) 竹の塚店



認知症とは、誰もがかかる脳の病気であり、脳の動きが悪くなることで、さまざまな生活のしづらさが表れることを学びました。



認知症サポーターとは、認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症やその家族に対して、できる範囲で手助けする人のことです。認知症の方もお店の従業員の少しのお手伝いと心づかいで、安心してお買物をすることができることを学びました。



竹の塚店では35名の認知症サポーターが誕生しました！

8/29(火)～8/31(木) 綾瀬店



3日間にわたって開催。終了後にはサポーターの証のオレンジリングをいただきました。



綾瀬店では136名の認知症サポーターが誕生しました！



足立区店舗の  
認知症サポーターの  
輪が繋がりました。

足立区内店舗  
・アリオ西新井店  
・竹の塚店  
・綾瀬店  
・食品館梅島店  
・ザ・プライズ西新井店  
5店舗すべてに  
認知症サポーター  
がいます。  
5店舗の568名の  
サポーターが安心  
してお買物ができる  
ようサポートし  
ます。



関連情報

■ 足立区「知って安心認知症」

<https://www.city.adachi.tokyo.jp/koreservice/fukushi-kenko/koresha/ninchisho2.html>

